

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(4年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	エンベツチョウ 遠別町	カキタ 川北	平成25年度	平成27年度	遠別町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)				4年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	4年度目	
必須 目標	① 経営面積の拡大	1 1	1 0	1 0	0
	② 農業の6次産業化				
	③ 農産物の高付加価値化	0 1	1 1	1 0	100
	④ 経営コストの縮減				
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消				
	⑥ 農業経営の複合化				
	⑦ 農業経営の法人化				
	⑧ 雇用				

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)				4年度目 達成状況 (%)	実績を確認した 資料名等
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	4年度目		
1	(有)グリーンファーム えんべつ	経営面積の拡大(ha)	48.6	55.6 55.6	68.6 60.5	87.6 63.0	87.6 65.0	42.1	耕作図(耕作図)
		農産物の高付加価値化 (一等小麦比率:%)	85.0	85 92	90 95	90 88	90 100	300.0	精算書(農協)

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

<p>計画4年度目において、成果目標2項目のうち「農産物の高付加価値化」については目標を達成したが、「経営面積の拡大」が未達成となった。「経営面積の拡大」が未達成となった原因としては、見込んでいたよりも農地の出し手が現れず、利用権設定による面積の拡大に至らなかったこと及び、受託面積も見込みほど増加しなかったためであると考えられる。</p> <p>農地開発による経営面積の拡大も検討できるが、昨今の地域の農業情勢から現実路線とは言えないため、今後将来的に、高齢化に伴う離農等により川北地区の担い手の減少に伴い農地集積が加速化することが想定され、当該経営体は地区の中心的な担い手として積極的に作業を受託すると同時に、農業委員会等の関係機関と情報共有を密に行う他、近隣町村の作業委託需要も増加しているため、町村の枠に捕われず作業受託を推進することで、目標達成に向けて経営面積を拡大していくよう指導することとする。</p>
--

IV 人・農地プランの作成状況

- (1)作成した日 平成 年 月 日
(2)今後の見通し(未作成の場合)

--